

## 低圧注入工法用 はくり性シール材

# はくりシーラー

はくりシーラーは、低圧注入工法によるコンクリート構造物の補修に用いる硬化性、剥離性に優れたエポキシ樹脂のモレ防止用一液反応硬化形はくり性シール材です。

### はくりシーラーの 主な特徴

1. 無溶剤のため揮発性有機化合物 (VOC) の問題はありません。
2. 硬化性、剥離性に優れています。
3. 注入座金の取り付け、ひび割れのシールの両方に使用できます。

### はくりシーラーの 主な用途

1. 低圧注入工法のひび割れシール。
2. 注入座金、スクイズプレートの取り付け。

## 1. テクニカルデータ

### i) 性状

項目	性状	備考
組成	ポリウレタン系シール材	
外観	灰色ペースト状	目視
密度	1.30±0.1g/cm <sup>3</sup>	JIS K 6838
硬化時間	5時間	23°C、50%RH
深部硬化性	2.5mm以上	23°C、50%RH、24時間後

### ii) 注入可能時間の目安

環境条件	温度(°C)		5~10	20~30
	湿度(%RH)		40±5	50±5
注入開始可能時間	下地	モルタル	24時間以上	10時間以上
		タイル	48時間以上	15時間以上

※注入可能時間は環境により異なりますので、注入前に指触等で硬化具合の確認をしてください。

## 2. 使用方法

- ①施工箇所の油分、粉塵などを除去し、十分に乾燥させてください。
- ②パテ、はくりシーラーなどで注入座金を貼り付けます。
- ③注入座金の周囲及び注入座金間のひび割れを、はくりシーラーで完璧にシールします。  
※シールの目安： 幅 20～30mm 厚み:2～3mm
- ④はくりシーラーが硬化するまで養生します。(注入開始可能時間の目安参照)
- ⑤はくりシーラーの硬化確認後、注入材を充填したシリンダーを取り付けます。
- ⑥注入材の硬化後に注入器を撤去し、端部から除々にはくりシーラーを剥がし取ります。

## 3. 梱包形態 320mlカートリッジ



## 4. 取扱上の注意

- ・ 剥離性が心配される下地の場合は、あらかじめ剥離性を確認の上、使用してください。
- ・ 開封後は、一度に使い切ってください。残った場合は密閉して、なるべく早くお使いください。
- ・ 保存はできるだけ冷暗所で行い、濡らさないようにしてください。
- ・ 火気に十分注意してください。
- ・ 直接皮膚に触れないよう注意し、皮膚についた時はウエス等で拭き取り、石鹼と水でよく洗い流してください。
- ・ 本品にはジフェニルメタンジイソシアネートが1%以上含まれているため、蒸気を吸引すると中毒を起こす恐れがありますので換気を十分に行ってください。
- ・ 使用に際しては、MSDSをお読みください。

※製品改良のため、予告なく記載事項を変更することがあります。

(REV-01 18.5.23)

**アルファ工業株式会社**  
**ALPHA KOGYO KK**

横浜本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL: 045-500-0500 FAX: 045-500-0550  
URL : <http://www.alpha-kogyo.co.jp> / E-mail : [alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp](mailto:alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp)  
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA, 230-0045 JAPAN  
神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通 6-3-3 TEL: 078-681-7051 FAX: 078-671-2282  
6-3-3 ASHIHARATOURI, HYOGO-KU, KOUBE-SHI, 652-0882 JAPAN